

## はじめに

LaLon は様々な緯度経度情報が記録された情報を地図上に視覚化するツールです。  
通常は csv ファイルなどに記録された緯度経度情報を表示します。

## 初級編

1. データを用意します  
下記のボックスをコピーして Excel ファイルあるいは csv ファイルを作成します

```
lat, lng
35. 681236, 139. 767125
34. 702485, 135. 495951
```

2. LaLon のURLにアクセスします <https://lalon.cw503.net/>
3. ブラウザ上にドラッグアンドドロップします

東京駅と大阪駅に座標がプロットされます

### サンプル

トップページに様々なサンプルがおりますので、お試しください。

### レイヤーメニュー

画面右上のレイヤーの歯車アイコンをクリックすることで様々な見た目を変更できます

### 簡易マーカー

画面右下のマーカーをクリックすることで、移動できるマーカーを作成できます

## 中級編

### カスタムマーカー

データファイルを読み込んだ後に、さらに画像ファイル(png, jpg, gif)をドロップすることによって独自のマーカーをつけることができます。

### 時系列データを表示する

id カラムと time カラムをつけることによって、一連の座標を時系列で再生することができます。

### URL パラメーター

URL の後ろに様々なオプションをつけることであらかじめデザインを変えたり、設定を行うことができます。

使用例

<https://lalon.cw503.net/?style=black&lat=35&lng=135&zoom=8>

data	自動で csv を読み込む (CORS の関係で違うサーバの場合は allow origin ヘッダが必要)
tile	地図の選択 [ google   osm   osmdark   osmmono   gsi ]
style	マップの色味 [ white   blue   black   magenta   red   yellow ]
speed	アニメ再生速度 [ 0.1   1   10 ] (0.1=1min/1click)
lat	マップ中心座標
lng	マップ中心座標
zoom	マップのzoomlevel
train	鉄道を表示 [ true   false ]
road	道路を表示 [ true   false ]
poi	POIを表示 [true   false ]
administrative	行政区画を表示 [ true   false ]
tail	尻尾のスタイル [ dot   line ]

dotvisible	ドットを表示するか [ true   false ]
linevisible	移動線を最初に引くか? [ true   false ]
tailwidth	シッポの線の太さ [ 4 ]
digitalclock	デジタル時計の表示 [ true   false ]
analogclock	アナログ時計の表示 [true   false]
engine	[google   leaflet ]
linecolor	0xff0000
lineeffect	[NORMAL   SCREEN] screen の場合は発光しているように見える

## カラム一覧

csv のヘッダ行につけることによって、さまざまな処理を行います

id	1個人を単位分けする際に使用します
time	時系列で動くものに付与します
lat	緯度 WGS84
lng	経度 WGS84
geom	WellKnownBinary で表現された polygon などを表示します 通常は postgis で作成します
mesh	日本の地域メッシュです。桁数で矩形の範囲が変わります
color	線の色を指定します
app1	メッシュを色分けするための値です (通常は7クラスに分かれ、各レベルに同数の値が入ります)

## 上級編

LaLonでは自分でカスタムしたプラグインを作ることができます。  
html, css, javascript, jqueryの知識が若干必要です。

### カスタム時計

下記ファイルを作成して parts.html として保存してください

```
<div style="font-size: 32px; white-space: nowrap; position: absolute; left: 100px; top: 100px;">
  <span id='text'>TIME</span>
</div>

<script>
  var plugin = function(time) {
    $('#text').text( time.format('YYYY年MM月DD日 hh時mm分') );
  }
  main.regist(plugin);
</script>
```

出来上がったファイルを追加ドロップすることでオリジナルの時計が作れます。  
function は 画面が更新されるたびにコールバックされます  
(引数の time は momentjs のオブジェクト)

### 昼夜スキン変更プラグイン

夜間は背景を黒にするプラグイン

下記を daynight.html という名前で保存して、台風のデータを表示した後に追加ドロップする

<https://lalon.cw503.net/?data=./sample/typhoon15.csv>

daynight.html

```
<script>
  var daynight = function(time) {
    var h = time.hour();
    if (h < 6 || h>=18) {
      this.main.map.setStyle("black");
    }else{
      this.main.map.setStyle("white");
    }
  };
```

```
main.regist(daynight);  
</script>
```

Last-modified: 2019-10-11 (金) 10:45:18 (0m)